

令和3年3月25日

国道55号 阿南道路4車線化

開通一年後の交通状況

～4車線化前・後の交通状況と地域の方々の声を動画でも紹介～

〔4車線化前・後の交通状況および地域の方々の声を動画で公開〕

阿南道路を通行する車両の車載カメラによる4車線化前後の交通状況の比較や地域の方々のインタビューを、Twitterで公開中です。

是非ご覧ください。



Twitter

令和2年3月14日（土）に4車線化した国道55号阿南道路（阿南市那賀川町中島～
西路見町江川間、延長2.1km）の開通1年後の交通状況についてお知らせします。

<渋滞状況>

○阿南道路4車線化により、那賀川大橋北詰交差点の渋滞長はゼロに

○4車線化付近の朝ピーク時の所要時間が約13分短縮（約8割減）

夕方ピーク時の所要時間が約6分短縮（約6割減）

○朝ピーク時の所要時間のバラツキが大幅に改善し、定時性が向上

<並行市道の安全性>

○並行する市道（通学路）から阿南道路へ流入する交通量は、最大約9割減少

<交通量>

○今回4車線化した区間の交通量は、約22,700台/12h（約12%増）

○那賀川を渡河する並行路線の平均旅行速度は2～6km/h向上

徳島河川国道事務所ホームページ <http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/>Twitter情報 https://twitter.com/mlit_tokushima/

ホームページ



Twitter

※本施策は、四国圏広域地方計画【No.5地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト】の取組に
該当します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

tel:088-654-2211(代表)

副所長(道路) 山岡 敏之 (やまおか としゆき)

◎計画課長 勝田 健史 (かつた たけし)

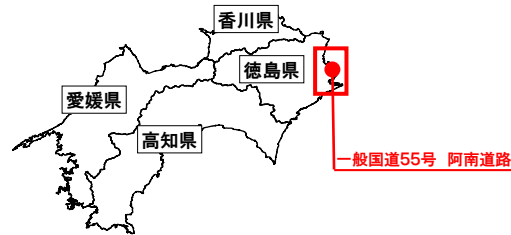
tel:088-654-9612(直通)

◎:主な問い合わせ先

一般国道55号 阿南道路の概要

- 一般国道55号阿南道路は、小松島市及び阿南市中心部における交通混雑の緩和と交通安全の確保を図るとともに、周辺道路網と一体となって阿南市以南から徳島市方面への交通の円滑化を目的としています。
- 令和2年3月14日(土)に、阿南市那賀川町中島～西路見町江川(2.1km)が4車線化しました。

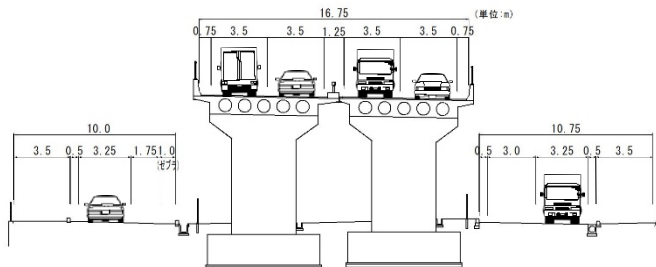
位置図



4車線化区間の概要

区 間: 阿南市那賀川町中島
～阿南市西路見町江川
区間延長: 2.1km
構造規格: 第3種第1級
車 線 数: 4車線

4車線化区間の標準断面図



平面図



現況写真



渋滞状況

一般国道55号 阿南道路4車線化 開通一年後の交通状況(渋滞長削減)

- 那賀川大橋の朝タピーク時の断面交通量は、約2～3割増加【断面A】。
- 那賀川大橋北詰交差点の室戸市方面行きの朝ピーク時最大渋滞長が約1.9km⇒0km。
- 那賀川大橋北詰交差点の徳島市方面行きの夕方ピーク時最大渋滞長が約1.7km⇒0km。

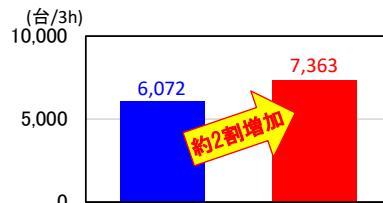
位置図



※この地図は、国土交通省国土政策局「国土数値情報」をもとに編集・加工したものである。
 ※1: 交差点渋滞長調査結果 開通前 H31. 2. 21(木)、開通後 R3. 2. 9(火) 時間は朝6:30～9:30(3h)、夕16:30～19:30(3h)、10m単位で10分毎に計測。
 ※渋滞長観測は、交差点流入方向に渋滞する最後尾車両が、1回の青信号で交差点を通過できなかった際の残り延長を渋滞長として計測。

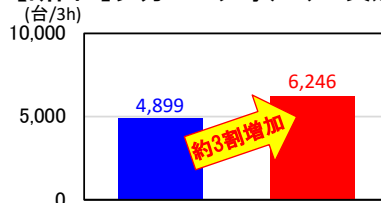
4車線化前後の断面交通量の変化

▼【断面A】朝ピーク時(3h)の交通量



※断面交通量調査結果 開通前 H31. 2. 21(木)、開通後 R3. 2. 9(火) 時間は朝6:30～9:30(3h)、夕16:30～19:30(3h)

▼【断面A】夕方ピーク時(3h)の交通量



4車線化前後の交通状況



渋滞状況

一般国道55号 阿南道路4車線化 開通一年後の交通状況(所要時間短縮)

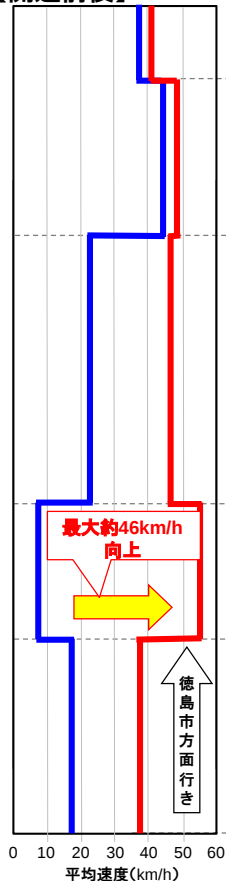
○阿南道路4車線化により、4車線化付近の**平均旅行速度が最大46km/h向上**。

○**朝夕ピーク時の所要時間が大幅短縮**。（室戸方面行き阿南那賀川線交差点→西路見交差点間では約13分短縮（約8割減））

位置図

【開通前後】

▼混雑時の旅行速度※1(平日:17時台(徳島市方面行き))



最大約46km/h
向上



▼ピーク時所要時間短縮※1

阿南那賀川線交差点→西路見交差点間 下り (約3.1km)

開通前
約17分

約13分短縮
(約8割減)

開通後
約4分

▼ピーク時所要時間短縮※1

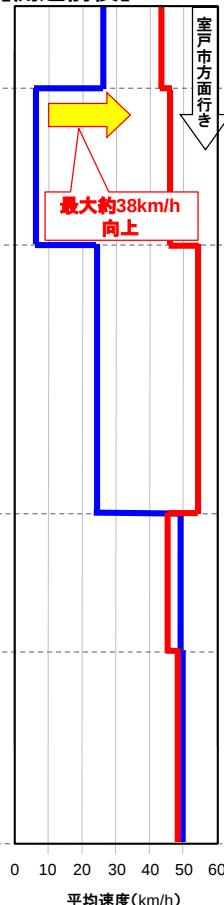
西路見交差点→阿南那賀川線交差点間 上り (約3.1km)

開通前
約10分

約6分短縮
(約6割減)

開通後
約4分

【開通前後】



最大約38km/h
向上

▼混雑時の旅行速度※1(平日:17時台(室戸市方面行き))



※この地図は、国土交通省国土政策局「国土数値情報」をもとに編集・加工したものである。

※1:開通前:R1. 6-12月の平日平均(徳島市方面行き17時台、室戸市方面行き7時台)ETC2. 0プローブデータ
開通後:R2. 6-12月の平日平均(徳島市方面行き17時台、室戸市方面行き7時台)ETC2. 0プローブデータ

渋滞状況

一般国道55号 阿南道路4車線化 開通一年後の交通状況(所要時間の変化)

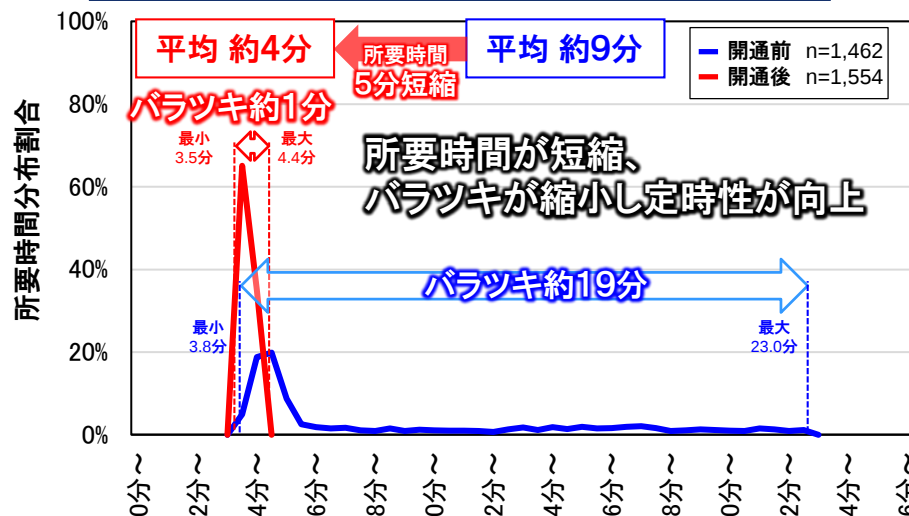
- 阿南道路4車線化により、朝ピーク時の低速度走行が減少し、**所要時間の短縮並びにバラツキが大幅に改善**。
物流輸送や救急医療搬送に対する**定時性の確保や通勤時間の短縮に寄与**。
- 阿南市消防本部からは、「**病院への搬送時間が予測しやすくなった**」との声も得られた。

位置図



交通状況の変化(速度改善・定時性向上)

＜朝ピーク時の所要時間分布(下り 約3.1km区間)＞



資料) ETC2.0プローブデータ 開通前R1.6-12月平日(7~10時) 開通後R2.6-12月平日(7~10時)
分析区間:(阿南那賀川線交差点~西路見交差点) (5-95%タイル値を表示)

消防関係者の声

▼救急医療搬送の向上に寄与



[阿南市消防本部]

- 徳島赤十字病院や阿南医療センターへの搬送に、阿南道路をよく利用します。渋滞時に阿南道路を走行する場合、4車線化前は一般車両が避けるスペースがなく、渋滞の流れに沿って走行することがありました。
- 4車線化後は、搬送時間が短縮するだけでなく、搬送時間が予測しやすくなりました。搬送時間の短縮が、救命率の向上や後遺症の軽減につながっていると思います。

交通量

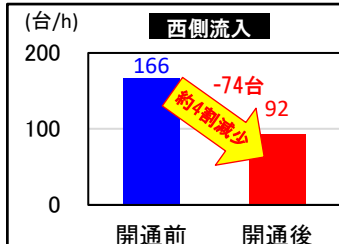
一般国道55号 阿南道路4車線化 開通一年後の交通状況（周辺道路への効果）

○朝の通勤通学時に**並行する市道（通学路）**から阿南道路へ流入する交通量は、**最大約9割減少**。

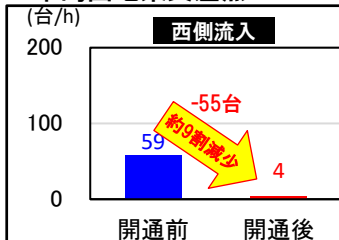
○抜け道として利用していた車両の減少により、通学時の安全性が向上。

交通量の変化

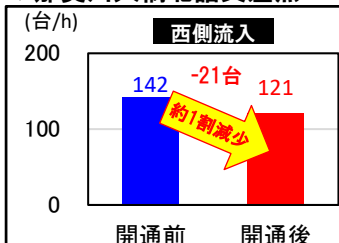
▼中島港線交差点



▼中島団地東交差点



▼那賀川大橋北詰交差点

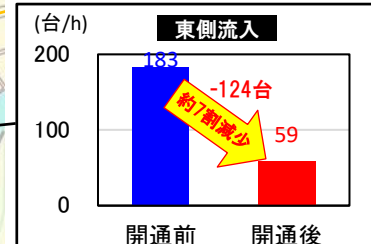


位置図

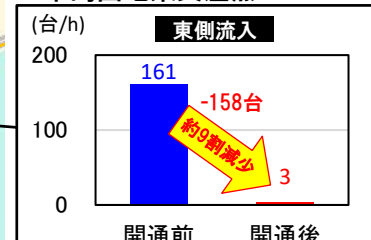


交通量の変化

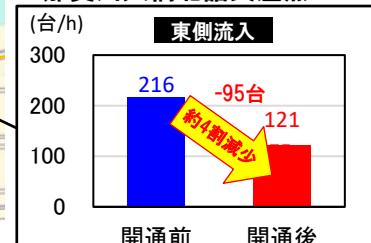
▼中島港線交差点



▼中島団地東交差点



▼那賀川大橋北詰交差点



写真①(開通前)



写真①(開通後)



▼通学路の安全性が向上

- 以前は、混雑している阿南道路を割けるために、多くの車が生活道路を抜け道として利用していました。通学路を沢山の車が走行しており、非常に危険でした。
- 阿南道路の混雑が改善したことで、通学児童が多い生活道路の交通が減少し、安全に通学できるようになったと感じています。



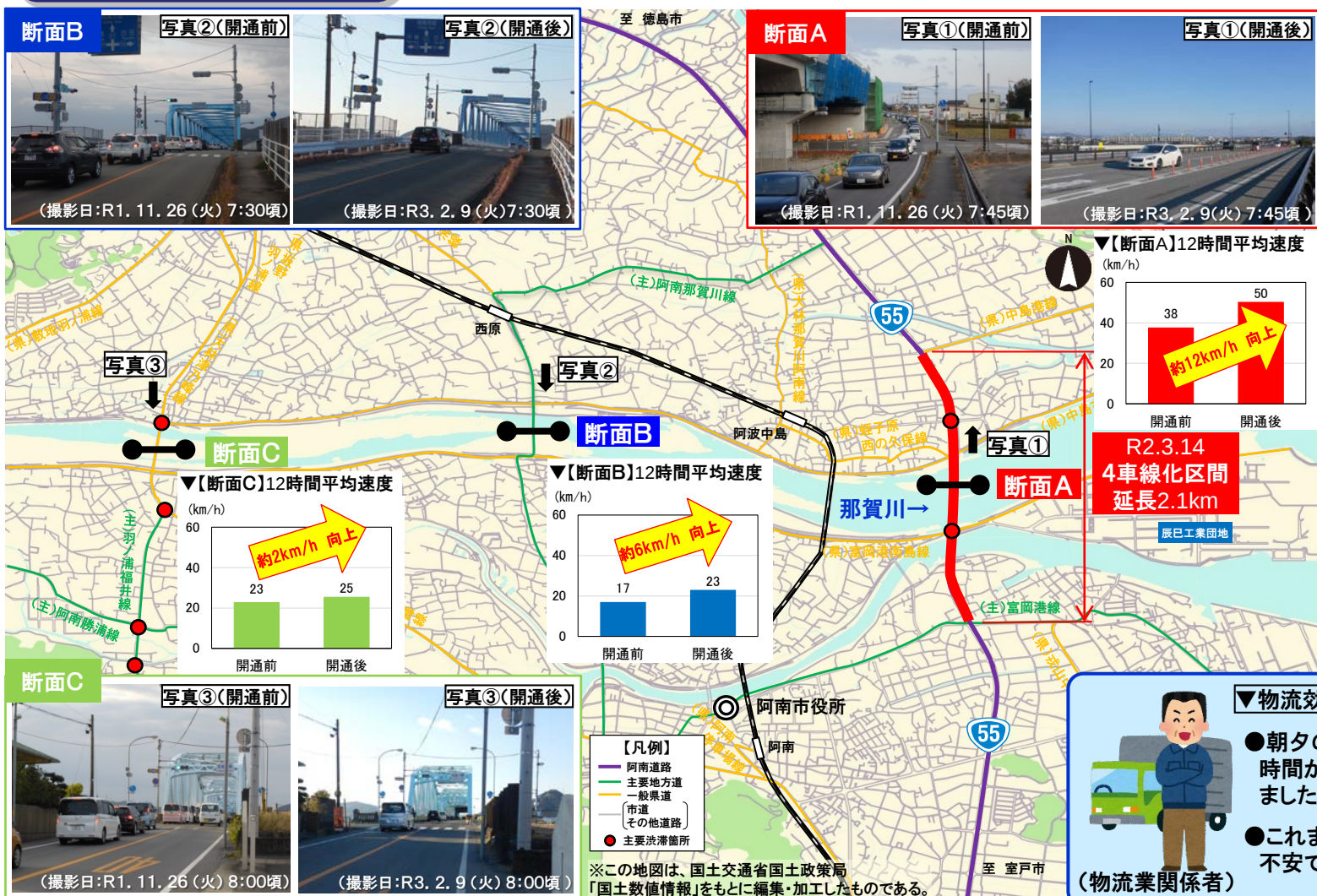
(学校関係者)

交通量

一般国道55号 阿南道路4車線化 開通一年後の交通状況(周辺道路への効果)

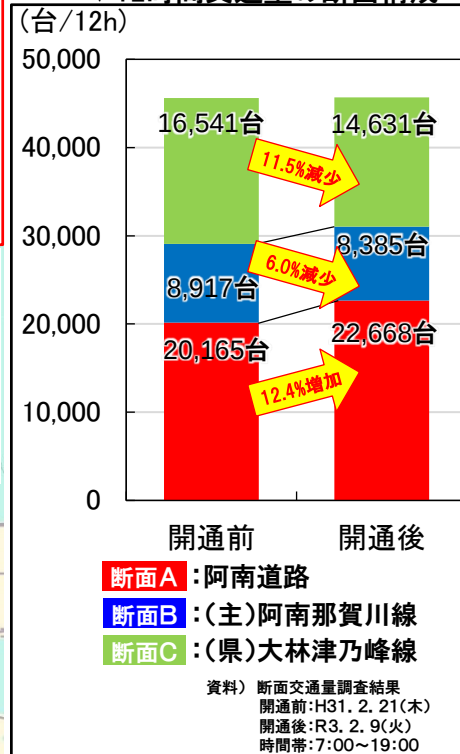
- 阿南道路4車線化区間の12時間交通量は**約22,700台(12.4%増加)**【断面A】。
- 那賀川を渡河する並行路線の交通量は、4車線化前に比べ**6.0%減少**【断面B】、**11.5%減少**【断面C】。
- 阿南道路への転換が進み、**阿南道路並行路線の12時間の平均旅行速度は約2~6km/h向上**。

那賀川渡河部交通状況



断面交通量の変化

▼12時間交通量の断面構成



▼物流効率化に寄与



(物流業関係者)

- 朝夕の渋滞もほとんどなくなったことで、通行時間が大幅に短縮され、またストレスも軽減しました。
- これまではトラブル発生時の回避ルートがなく不安でしたが、今は安心して走行しています。